

2025年度

(2024年10月～2025年9月)

## 環境経営レポート



2025年10月31日



株式会社 旺計社

Connect to  
the future

## ～ 目 次 ～

- 1.組織の概要（事業者名,所在地,事業の概要,事業規模など）…2P～6P
- 2.対象範囲（認証・登録範囲）,レポートの対象期間及び発行日…7P
- 3.環境経営方針…8P
- 4.環境経営目標…9P
- 5.環境経営計画と取組内容…10P
- 6.環境経営目標及び環境経営計画の実績と評価…11P～12P  
  
（実績：二酸化炭素排出量含む）並びに次年度の環境経営目標及び計画
- 7.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果,違反・訴訟の有無…13P
- 8.社会奉仕活動への取り組み他…14P～15P
- 9.代表者による全体の評価と見直し・指示…16P

## 1.組織の概要

- (1) 事業所名 株式会社 旺計社 <https://www.oksha.net/>
- 代表者氏名 代表取締役 寺田 朋嗣 (平成19年12月 1日就任)
- 役員 常務取締役 和田 博之 (令和5年11月 30日就任)  
取締役経営本部長 平松 明子 (令和5年11月 30日就任)
- (2) 所在地
- 本社 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町90番地の7  
電話093-571-1281/FAX093-571-1285
- 福岡支店 〒811-1311 福岡県福岡市南区横手1丁目10-16  
電話092-501-1281/FAX092-501-4121
- 大分支店 〒870-0953 大分市下郡東1-7-2  
電話097-529-6007/FAX097-529-7366
- 長崎営業所 〒852-8133 長崎県長崎市本原町35番20号中村ビル2F  
電話095-842-1381/FAX085-842-0847
- 山口営業所 〒750-0075 山口県下関市彦島江の浦町6丁目12番4号  
電話083-267-1581
- (3) 連絡先 環境管理責任者 常務取締役 和田 博之  
事務局 取締役経営本部長 平松 明子  
連絡先 電話093-571-1281/FAX093-571-1285  
E-mail : h-wada@oksha.co.jp  
E-mail : a-hiramatsu@oksha.co.jp
- (4) 事業の概要
- 1.測定機器の卸・小売業
  - 2.測定機器の維持管理業
    - ①環境計測器 (大気・排ガス・浄水・排水)
    - ②設備計装 (ソフト・テレメーター・ユーティリティ)
    - ③環境試験器 (品質管理)
  - 3.環境計量証明事業
  - 4.産業廃棄物収集運搬業
- (5) 事業年度 10月～翌年9月
- (6) 事業規模
- |        | 単位             | 令和7年度  |
|--------|----------------|--------|
| 売上高    | 百万円            | 1,692  |
| 従業員数   | 人              | 46     |
| 総延べ床面積 | m <sup>2</sup> | 1782.6 |
- 資本金 2000万円  
創業 昭和27年10月 1日  
設立 昭和42年10月 1日

## (7) 資格

## 1. 建設業の許可証

電気工事業	国土交通大臣許可(般-3)第19238号	令和3年8月10日から令和8年8月9日
管工事業	国土交通大臣許可(般-3)第19238号	令和3年8月10日から令和8年8月9日
機械器具設置工事業	国土交通大臣許可(般-3)第19238号	令和3年8月10日から令和8年8月9日

## 2. 証明事業

特定計量器	販売事業	(質量計)
特定計量器	修理事業	(圧力計第1類)
特定計量器	修理事業	(圧力計第2類)
特定計量器	修理事業	(濃度計第1類)
特定計量器	修理事業	(濃度計第2類)
特定計量器	修理事業	(濃度計第3類)

全省庁統一登録

法人番号：2290801000457

## (8) 設備

1. 圧力基準器 (基準重錘型圧力計)
2. パイプ自動溶接機
3. パイプベンダー
4. 交流アーク溶接機
5. パルスTIG溶接機

## (9) 有資格者

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 環境計量士 (国家)       | 1名 |
| 2. 一般計量士 (国家)       | 1名 |
| 3. 1級電気施工管理技士       | 1名 |
| 4. 第一種電気工事士         | 2名 |
| 5. 酸欠・硫化水素作業責任者     | 6名 |
| 6. 足場組立作業主任者        | 2名 |
| 7. 2級管工事施工管理技士      | 2名 |
| 8. 環境大気常時監視技術者 (専門) | 3名 |
| 9. 環境大気常時監視技術者 (主任) | 2名 |

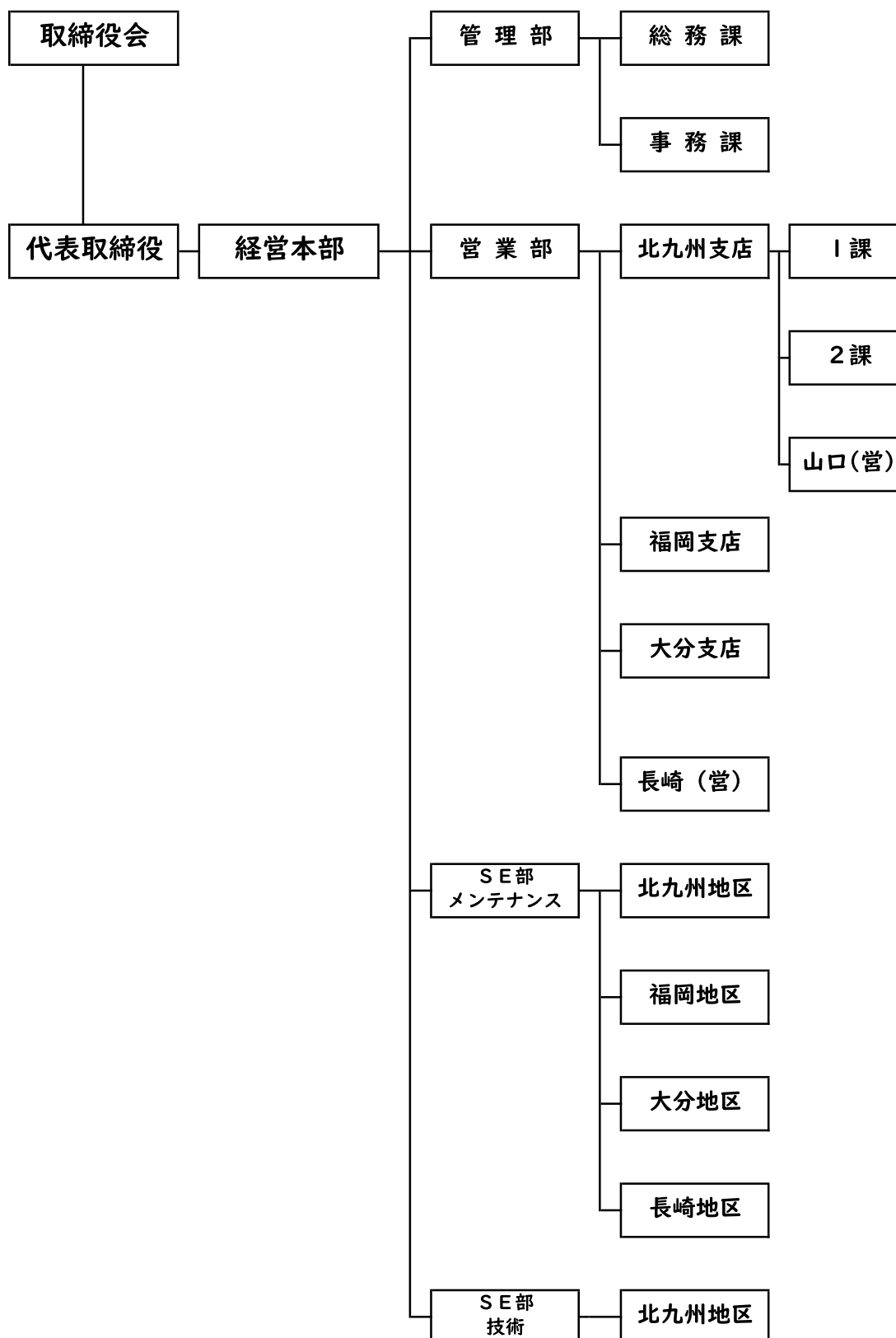
## (10)会社履歴

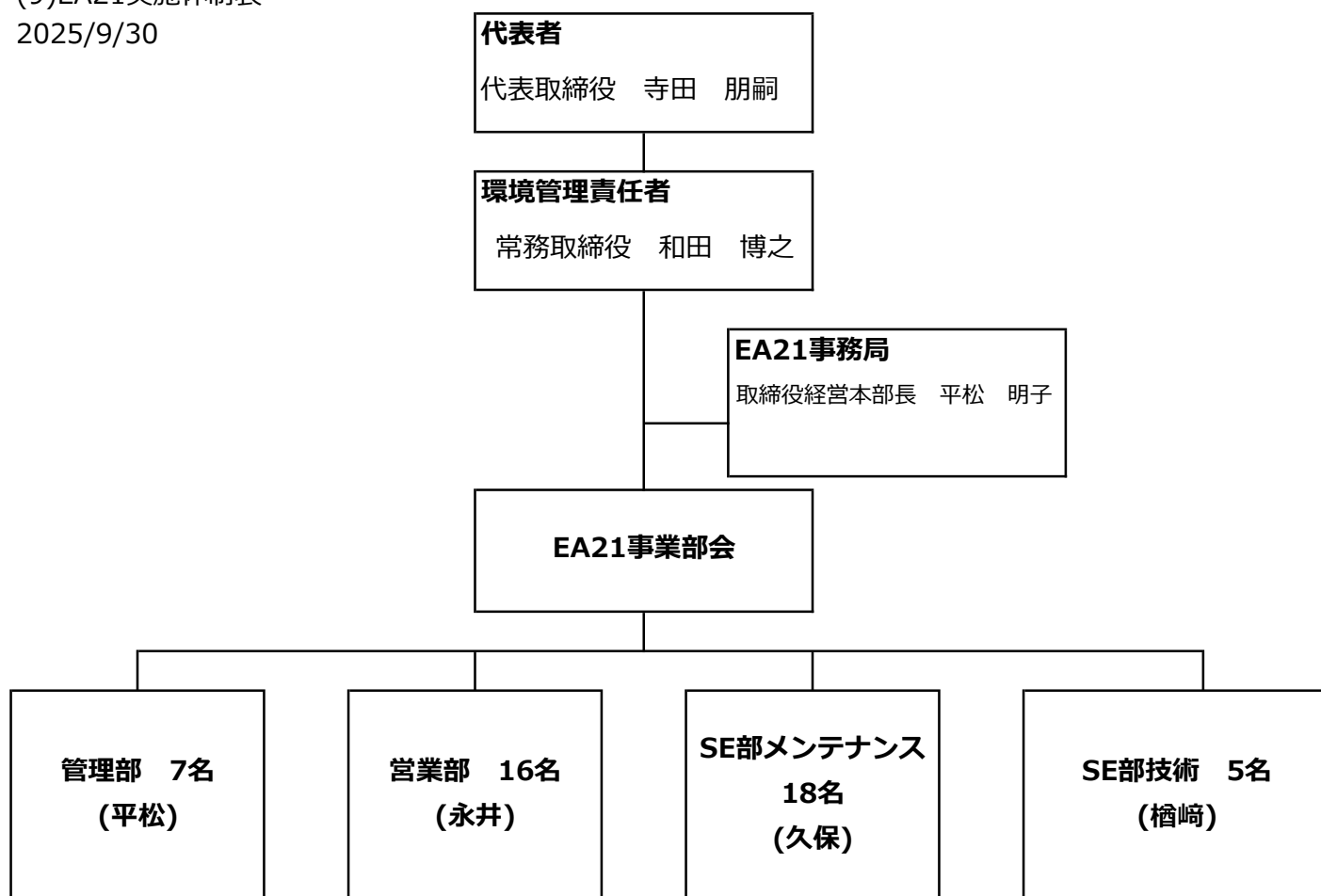
昭和27年	10月	北九州市小倉北区砂津において工業計器類の修理業を創業する。
昭和42年	10月	創業15周年を期して資本金500万円とし法人組織を発足する。
昭和43年	4月	躍進する大分市に大分営業所を開設する。
昭和47年	3月	北九州市小倉北区西港臨海工業団地に、本社社屋・工場・倉庫・分析室を建設して移転、営業開始する。
昭和49年	9月	建設業法の一般建設業登録、認可され事業開始すると同時に環境測定事業を開始する。
昭和53年	6月	創業者寺田東太郎、日本計量協会（現日本計量振興協会）より功労表彰を受ける。
昭和53年	7月	資本金倍額増資を行い払い込み資本金1000万円とする。
同年同月		福岡市（サンセルコビル内）に福岡営業所を開設する。
昭和54年	4月	長崎出張所を開設、同地区の環境アセスメントに貢献する。
昭和59年	10月	福岡市南区に福岡営業所を福岡支店として移転する。 大分営業所を大分支店とする。
昭和61年	4月	高温連続焼成炉の製作を開始、ハイテク産業界へ進出する。
昭和63年	6月	資本の充実を図る為、更に資本金倍額増資を行い払い込み資本金2000万円とする。
平成6年	2月	長崎市に長崎営業所として移転、営業開始する。
平成9年	4月	産業廃棄物処理業認可取得、営業開始する。
平成9年	5月	計量証明事業登録、認可され事業を開始する。
平成9年	8月	山口営業所を設け、営業を開始する。
平成21年	6月	「エコアクション21」認証取得する。
令和2年	11月	代表寺田朋嗣、福岡県より計量関係事業の経営者として功労表彰を受ける。
令和4年	9月	大分市下郡東に大分支店を移転する。

## 会社組織表

2025/5/21

株式会社 旺計社



(9)EA21実施体制表  
2025/9/30

氏名	役割	責任・権限・使命
寺田 朋嗣	代表者	・全体総括、環境方針の設定、環境への取組をする為の資源の準備、全体の評価と見直し
和田 博之	環境管理責任者	・全体の把握・環境経営システムを構築・運用して、状況を評価する ・半期ごとの達成状況や活動状況を審議し、EA21事業部会にて指示報告する
平松 明子	事務局	・EA21文書及び記録類の作成・維持・管理・発信
全従業員		・社内報での通達を受け日々数値の維持・改善に取り組む

※全組織を対象とする。

## 2.対象範囲他

(1)対象範囲：全社

(2)レポートの対象期間：2024年10月～2025年9月

(3)発行日：2025年10月31日

(4)許可の内容

産業廃棄物収集運搬業取得許可

指定官庁	種類	許可年月日	有効期限	許可番号	積替 保管	許可品目						許可 の条 件			
						廃 酸	廃 アル カリ	汚 泥	廃 プ ラ 類	金 属 く ず	カ ラ ス く ず		強 酸	強 アル カリ	六 価 クロ ム
福岡県	普通	2022/3/19	2027/3/18	4000035069号	無			●	●	●	●				無し
熊本県	普通	2022/3/14	2027/3/6	4305035069号	無			●	●	●	●				無し

(5)施設及び処理の状況

産業廃棄物収集運搬車両（全社）

車両形式	台数	最大積載量	備 考
貨物バン	8	400kg	環境保全対策： 産廃の飛散および落下を防ぐため、丈夫なシートを張って運搬する
貨物トラック	1	1000kg	
—	—	—	

(6)収集運搬実績（令和6年10月～令和7年9月）

産業廃棄物の種類ごとの重量

種類	重量	単位	備 考
廃プラ	0.0	kg	
金属	0.0	kg	
ガラス	0.0	kg	
汚泥	0.0	kg	
	0.0		

## 3.環境経営方針

### 基本理念

当社は環境分析装置を中心に省力化、品質管理・安全に関する計測・計装を業務として常に環境に優しく資源を大切にすることを願望してまいりました。

その今までの経験を基に、環境配慮型製品の選択、取り扱いなど事業活動を通じて省資源化、環境汚染の予防を目指し、下記の行動指針を定め、その活動を本事業一体として推進していくために全社一丸となって継続的な改善と環境汚染の予防に取り組めます。

### 行動指針

#### ① 省資源・省エネルギーの推進

事業活動を広げていながら、その活動の中で環境負荷の低減を実行し、EA21本来の環境マネジメントシステムとして機能させていきます。

- ・ 電気・ガス・水道の使用量の把握と削減
- ・ 廃棄物の分別・削減
- ・ 業務車両の燃費向上施策
- ・ 環境目標の設定・評価・改善

#### ② 環境配慮型製品・サービスの提供

環境配慮型製品を販売促進し、自社内だけでなく、ユーザーが環境負荷を低減できるような低消費電力・高効率・長寿命などの環境配慮型製品の提案・普及に努めます。

- ・ 環境配慮型サービスの積極的な案内
- ・ ユーザーへの環境メリット情報の提供

#### ③ 法令・規制・その他要求事項の遵守

当社に関する法令や規制、その他の要求項目を遵守します。

- ・ 環境関連法令のリスト化および年1回以上の法令チェック
- ・ 法令遵守状況の記録
- ・ 契約書・許可証などの期限管理

#### ④ 周知と公開

この環境方針は全社員に周知するとともに、その達成に努めます。

また、環境レポートは一般に開示します。**(ホームページで開示します。)**

- ・ 社内会議や講習による方針の周知
- ・ ホームページで公表

制定日 2011/9/10

改定日 2025/7/1

株式会社旺計社

代表取締役 寺田 朋嗣

## 4.環境経営目標

## ●令和7年度の環境目標

環境負荷項目であるCO<sub>2</sub>・産業廃棄物排出総量・総排水量の削減は社員全員に周知できおり、売上アップに繋がる環境配慮型製品の受注件数増加に向けて定期的にミーティングを重ね、前年度の数値を目標基準としてCO<sub>2</sub>・産業廃棄物排出総量・水使用量を削減し、削減率・UP率の目標を目指します。

環境目標の項目	目標基準 令和6年度実績	令和7年度	令和8年度	令和9年度
二酸化炭素総排出量の削減	149,451 kg-CO <sub>2</sub> 以下	149,451 kg-CO <sub>2</sub>	149,451 kg-CO <sub>2</sub>	149,451 kg-CO <sub>2</sub>
電力の削減	54,929 kwh以下	54,929 kwh	54,929 kwh	54,929 kwh
ガソリン燃料の削減	54,055 ℓ 以下	54,055 ℓ	54,055 ℓ	54,055 ℓ
LPGの削減	266 m3以下	266 m3	266 m3	266 m3
一般廃棄物排出量の削減	3,738 kg以下	3,738 kg	3,738 kg	3,738 kg
産業廃棄物排出量の削減	4,820 kg以下	4,820 kg	4,820 kg	4,820 kg
受託(収集運搬量)/総排出量に含む削減	68 kg以下	68 kg	68 kg	68 kg
水使用量の削減	234 m3以下	234 m3	234 m3	234 m3
環境配慮型製品の 見積件数	7,586 件以上	5% 増	7% 増	10% 増
		7,965 件	8,117 件	8,344 件

\* 二酸化炭素排出量は、九州電力の2024年の調整後排出係数0.472kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しました。

\* 化学物質使用量は使用していない為、集計表記はしていません。

## 5.環境経営計画と取組内容

### (1)活動項目

- 1.電気使用量の削減 …推進責任部門/管理部  
エアコン温度の設定(夏・冬 2 5℃)  
エアコンフィルターの清掃(年 2 回)
- 2.ガソリン使用量の削減 …推進責任部門/管理部  
エコドライブの推進  
定期検査の実施
- 3.プロパンガス使用量の削減 …推進責任部門/管理部  
給油器及び冬場の暖房のオン・オフ調整
- 4.水使用量の削減 …推進責任部門/管理部  
節水活動の推進
- 5.廃棄物排出量の取り組み …推進責任部門/SE部  
産業廃棄物の排出量削減へ向けて意識・行動の徹底  
一般廃棄物の排出量削減へ向けて意識・行動の徹底
- 6.環境配慮型製品の受注拡張 …推進責任部門/営業部  
定期会議をする事で各自の意識UPを図る  
SE部からもPR活動を行う
- 7.地域活動 …全部門  
月1回の西港地区清掃へ参加(本社のみ)  
年1回の西港工業団地地域振興会の清掃へ参加(本社のみ)

## 6.実績と評価

## (1)実績

## 判定基準

○ : 達成率100%以上

△ : 達成率90~99%

× : 達成率90%未満

取組項目	単位	令和7年度目標値 (令和6年度実績)	令和7年度実績	達成率 %	判定
二酸化炭素総排出量	kg・CO <sub>2</sub>	149,451	147,020	102%	○
電力の削減	kwh	54,929	57,369	96%	△
ガソリン燃料の削減	ℓ	54,055	50,876	106%	○
L P Gの削減	m3	266	274	97%	△
CO2/個人	kg・CO <sub>2</sub>	3249	3,196	102%	○
一般廃棄物廃排出量	kg	3,738	2,936	127%	○
産業廃棄物廃排出量	kg	4,820	4,766	101%	○
受託(収集運搬量)排出量	kg	68	0	-	-
水使用量の削減	m3	234	212	110%	○
環境配慮型製品の見積件数	件	7,586	7,637	101%	○

\* 二酸化炭素排出量は、九州電力の2024年の調整後排出係数0.472kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用しました。

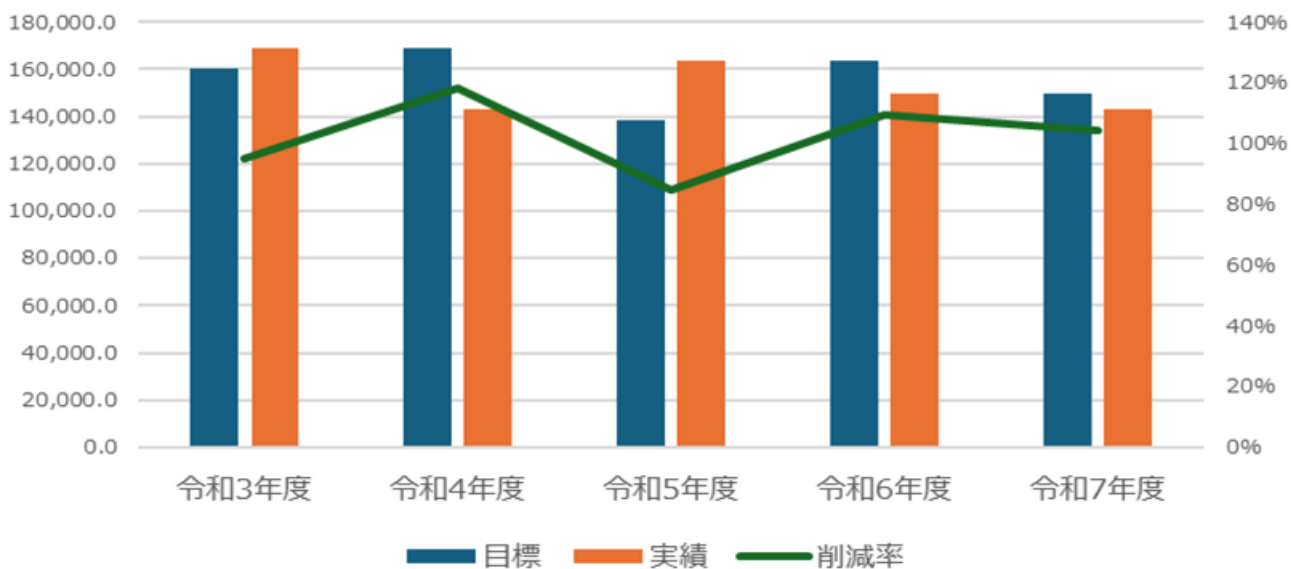
\* 化学物質使用量は使用していない為、集計表記はしていません。

\* 従業員数：前年46名・本年46名

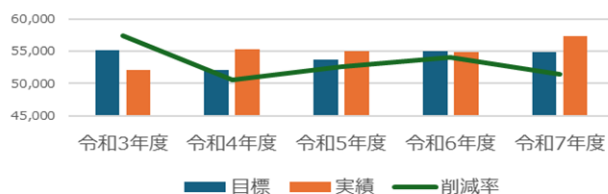
## (2)評価

二酸化炭素総排出量の削減に対する評価(電気・ガソリン・L P G)
最終的にはCO <sub>2</sub> は削減となっております。ただし電力は増加しており対策は必要外照明の消灯及び暖房・冷房の設定温度の再度周知を徹底する。LPGの使用増は暖房使用がメインとなり電気ヒーターとの使い方を注視して管理を進める
一般廃棄物・産業廃棄物排出量の削減に対する評価
産業廃棄物増加は工事案件の受注が増えると増加するが分別して法規制を守る 一般廃棄物は日頃の削減意識が出来ているが紙の削減を考え電子化やペーパーレス化を促進する
水使用量の削減に対する評価
仕事の変化が起こり、水を使用するのは生活レベルのみで安定しているので継続して進める
環境配慮型製品の見積件数に対する評価
定期的な営業会議にて受注増加意識 = 見積件数UPと関連性を意識しておりデータ化されて件数を毎月確認しながら進めた結果である

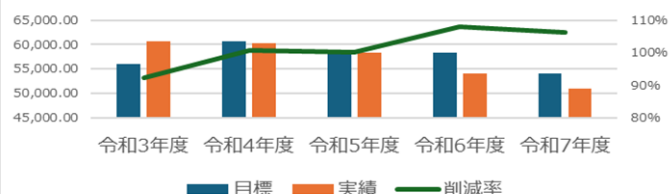
### 二酸化炭素総排出量 (kg・CO<sub>2</sub>)



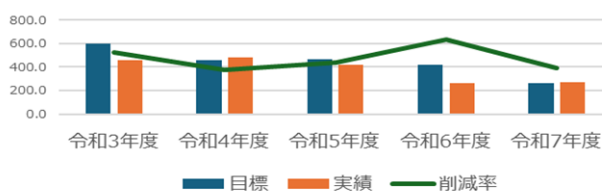
#### 電力の削減 (kwh)



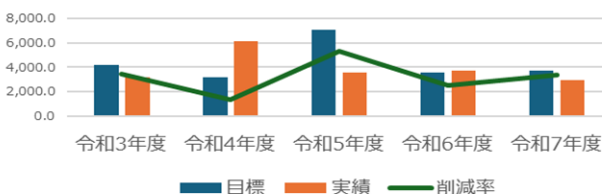
#### ガソリン燃料の削減 (ℓ)



#### LPGの削減 (m3)



#### 一般廃棄物廃排出 (kg)



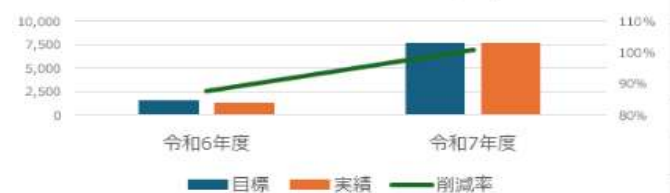
#### 産業廃棄物廃排出 (kg)



#### 水使用量の削減 (m3)



#### 環境配慮型製品の見積件数 (件)



## 7.環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法令	適用	違反の有無
廃棄物処理法	廃液処理室・収集運搬車・産業廃棄物置き場	無
毒物劇物取締法	分析室	無
家電リサイクル法	家電4品目の処分時	無
消防法	消火器の設置	無
フロン排出抑制法	全社室外機簡易点検の実施	無

## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規を日々重視し、監視します。

## 8.社会奉仕活動への取り組み他

(1)西港臨海工業団地振興会主催による月1回、本社周辺の清掃を実施しています。



(2)計量関係事業発展と計量行政の推進に寄与



(3)従業員の体温チェック・アルコールチェック・事務所入口アルコール消毒

2025年		9月分		健康観察(703-4表)		所属		課/氏名	
日	曜日	体温	体調	時間	検数前	検数後	検数率	検数率	検数率
1	月	36.8	良好	09	7:30	8:40	23/31	0.742	912
2	火	36.8	良好	09	7:30	8:40	18/24	0.750	912
3	水	36.1	良好	08	7:27	8:40	19/29	0.655	912
4	木	36.5	良好	08	7:34	8:40	18/23	0.783	912
5	金	36.7	良好	08	7:30	8:40	18/25	0.720	912
6	土								
7	日								
8	月	36.6	良好	08	7:28	8:40	21/32	0.656	912
9	火	36.2	良好	08	7:35	8:40	18/26	0.692	912
10	水	36.0	良好	08	7:35	8:40	18/27	0.667	912
11	木	36.4	良好	08	7:30	8:40	19/29	0.655	912
12	金	36.8	良好	08	7:50	8:40	19/20	0.950	912
13	土								
14	日								
15	月	36.8	良好	08	7:28	8:40	2	0.500	912
16	火	36.8	良好	08	7:36	8:40	19/26	0.731	912
17	水	36.4	良好	08	7:36	8:40	18/26	0.692	912
18	木	36.2	良好	08	7:30	8:40	18/27	0.667	912
19	金	36.5	良好	08	7:31	8:40	0	0.000	912
20	土								
21	日								
22	月	36.4	良好	08	7:31	8:40	18/23	0.783	912
23	火								
24	水	36.3	良好	08	7:48	8:40	16/22	0.727	912
25	木	36.8	良好	08	7:53	8:40	15/24	0.625	912
26	金	36.6	良好	08	7:52	8:40	18/21	0.857	912
27	土								
28	日								
29	月	36.6	良好	08	7:51	8:40	18/25	0.720	912
30	火	36.5	良好	08	7:53	8:40	18/25	0.720	912
31	水	36.7	良好	08	7:53	8:40	18/23	0.783	912

自宅出発前(屋外出発前)・自宅到着後(施設到着後)にアルコールチェックを初回いたします。  
 出勤については実線で使用する社員番号(ナンバー)を記入してください。(自家用車のナンバー記入不要)  
 未出勤は計測する欄の欄外に記入してください。  
 (印刷発行場所)〒424-8511 愛知県豊田市長生町三丁目1番1号 旺計社 健康観察課 (703-4表) (印刷日:2023.12.01.~)



(4)省エネ機器の採用・リサイクルBOX設置



LED照明



省エネ エアコン



省エネ電灯・電動分電盤



雑がみBOXの設置

**『雑がみ分別 BOX』**  
無料で配布します

**事業所向けに『雑がみ分別 BOX』を無料配布します。**

市の焼却工場にリサイクル可能な可燃（雑がみ）が投入されています。雑がみの分別・リサイクルを推進することでごみを削減しましょう！表面の申請書に必要事項を記入の上、循環社会推進課まで郵送又は FAX でお送りください。




素 材：ダンボール
90L サイズ： 幅 56cm 奥行 39cm 高さ 65cm
45L サイズ： 幅 45cm 奥行 25.5cm 高さ 52.5cm

例えばこの様なものが「雑がみ」になります。

はがき・封筒 チラシのダイレクトメール  
ミスコピー用紙 ポスター・カレンダー  
ティッシュなどの紙箱 紙袋 包装紙  
トイレットペーパーの芯 等

※ビニール、プラスチック類、金属部分は取り除いてください。



リサイクルできない雑がみ

- ※防水加工紙： 油類、油とり紙、紙コップ、ビニールコーティングされた紙、ヨーグルトの紙製容器等
- ※特殊な紙：加工している紙： カーボン紙、壁紙、シール、ステッカー、写真等
- ※匂いが付いている紙： 汗っかきや洗面、脱臭の箱や包装等
- ※汚れてしまった紙： 汚れや食品がついた紙や箱等、長期保存で変色した紙等

2113037D号

2025/10/10

代表記録：寺田朋嗣

## 代表者による全体の取組状況の評価及び見直しの結果

評価及び見直しの日時・場所		2025/10/10	11時～12時 本社会議室
評価及び見直しに参加した人		寺田社長 和田常務取締役 平松取締役経営本部長 各支店部門長	
提出された資料名		① 環境経営方針 ② 2024年10月～翌年9月の環境達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果 ③ 問題点の是正処置及び予防処置結果 ④ 環境関連法規等の遵守状況のチェック結果 ⑤ 外部からの苦情等の受付結果	
評 価	環境経営方針システムが有効に機能しているか	継続的に有効に機能している。	
	環境への取組は適切に実施されているか	取り組みにあたり大きな問題も発生しておらず適切に実施されている。	
変更の必要性指示	環境経営方針	現状では変更の必要なし	
	環境経営目標・環境経営計画	問題なく実施できているので、目標が適切なレベルかを確認し変更可能なら、変更し実施に移していく。	
	環境経営システム等 (実施体制を含む)	実際の業務がエコアクション21の活動になるという理想に向けて、融合可能な部分を検討していく。	